

令和元年度

区民参画組織 麻布を語る会 第7回麻布地区政策分科会

議 事 要 旨

開催日時	令和元年 11 月 12 日（火） 18:30～20:30
開催場所	麻布地区総合支所 2階 第3会議室
参加者 (敬称略)	【分科会メンバー：23名】 相賀、大竹、鍵谷、加生、河又、北野、金原、小池、小島、古平、佐々木、佐藤、城川、田中、堂園、橋本、堀山、峯崎、森田、唯是、吉野、吉松、和藤 【事務局：3名】 鈴木（協働推進課長）、板橋（地区政策担当係長）、遠藤（協働推進係） 【説明者：3名】 田代（管理係長）、中村（協働推進係長）、吉田（まちづくり課長）
概 要	1 開会 2 提言作成に向けたスケジュールについて 3 グループ討議（地域事業の改善点について） 4 全体討議（グループ討議の報告及び意見交換） 5 その他
配付資料	資料 1 提言作成に向けたスケジュール（案） 資料 2 地域事業活性化シート 参考資料 1 提言書の目次（案） 参考資料 2 直近に開催される地域事業など
座長	<p style="text-align: center;">【会議経過】</p> <p>1 開会</p> <p>ただいまから、第7回区民参画組織麻布を語る会麻布地区政策分科会を開催します。この分科会活動は、記録のため、写真撮影や録音を行います。写真に写りたくない方は事務局へ申し出てください。また、提言書へ掲載するため、グループでの議論の様子なども、皆さんの近くで撮影しますので、よろしくをお願いします。</p> <p>令和元年5月からスタートした当分科会も、今年度の活動は残り4回となりました。グループにわかれて議論していただくのは、本日を含めて残り2回です。前は、分科会が急遽延期になり、欠席者が多かったので、グループリーダーは、欠席者がとまどうことないよう配慮しつつ進めてください。</p> <p>また、前回の分科会で、提言式の日程が、令和2年3月27日金曜日に決まったと説明がありました。当分科会活動の今年度の成果発表の場となります。メンバーの皆様には、ぜひ出席していただきたいと考えています。</p> <p>会議中の全ての発言は挙手、指名を原則とし、議事進行の妨げとなる発言等は制止することもありますので、円滑な議事運営にご協力をお願いします。では、事務局から、本日の配布資料の確認をお願いします。</p>
事務局	(配布資料の確認)
座長	<p>2 提言作成に向けたスケジュールについて</p> <p>提言作成に向けたスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。</p>

事務局

資料1をご覧ください。今後のグループ討議に向け、正副座長、リーダー・サブリーダーの皆様と、10月30日水曜日に打合せを行いました。通称リーダー会と呼びますが、提言書完成までにあと2回程度予定しています。提言式の日程については、冒頭、座長からの説明のとおり、3月27日金曜日に決定しました。当日の集合時間等については、詳細が決まり次第、ご連絡いたします。

3 グループ討議（地域事業の改善点について）

座長

事務局からの説明について、ご質問、ご意見等がないようでしたら、グループ討議に移ります。各グループでの議論終了時間は20時を目途に、分野Ⅱ、分野Ⅲの皆様は、こちらの会議室へ再度お集まりください。その後、分野ごとに出たご意見等を発表していただいて、最後に全体で議論をします。よろしくお願いします。

「分野Ⅰ かがやくまち」「分野Ⅱ にぎわうまち」「分野Ⅲ はぐくむまち」の3グループに分かれ討議

4 全体討議（グループ討議の報告及び意見交換）

座長

それでは、各グループの本日の検討結果を発表していただきます。分野Ⅰから順にお願いします。

A委員

分野Ⅰでは、防災が一番理解しにくく、本日も疑問点の確認を行いつつ検討を進めて、なんとか提言ができるところまで達したところです。今回の検討では、継続・統合・廃止の判定、意見の確認を行いました。

防災というテーマは、地域事業では扱いにくいということで、「地域と事業所」防災連携プロジェクトは発展的な展開での廃止と判断しました。

六本木安全安心プロジェクトは、細かな点を改善しつつ継続し、みんなでエコっとプロジェクトは、多様な環境への啓発を意識した取組として拡充をしていくこととしました。ようやく次回、提言をまとめるというところまで到達しました。

B委員

みんなでまちをよくする「ミナヨク」は、目的が明確にされていないため、事業内容も明確になってこないということで、目的を見直して、ミナヨクの修了生が地域の橋渡しになれることを主眼に置いて、事業の内容を見直す方向性で提言をまとめていきます。

「AZABU WORLD FESTA」は、現在、カードラリー、スタンプラリーといった形式で、誰もが参加でき、地域を知ってもらおうイベントとして実施されていますが、現状では評価できる内容がなく、違った形式のイベントとして進めていくのがいいのではないかとの意見が出ました。ただし、イベントの開催にあたっては、単独で区民ホール等を使用したイベントを開催するのか、防災訓練等、既に開催実績があって来場者が多く見込まれるイベントの一区画を借りてブースを出すのがよいのか、それとも、各地域事業の活動発表の場として開催してはどうか等、様々な意見が出ています。そもそも、この事業自体を継続していいのかがどうかが分からない。イベントを実施する意味についてもしっかり検討することも必要で、地域事業に関わる、例えば、ミナヨクの修了生等が活躍する場として、事業の内容を構築していくことも考えられます。一応、事業は継続として検討しているが、見直していく点は非常に

多いと考えています。

麻布未来写真館は、事業自体は継続していくが、これまでの古い写真を収集して、古い写真と今の写真の比較ということにこだわらず、麻布の今の写真もしっかりと残していくということを主な目的として、見直していてもいいのではという意見も出ました。これまでも古い写真の収集が進まないという課題に対して、提言をしてきましたが、なかなか改善されていないことから、実際に活動している分科会メンバーの負担なども考え、自分たちが実際に動くとしたらということを考えつつ、より具体的な提言をしていきたいと考えています。

C 委員

地域事業活性化シートにある「評価・検証・提案」のうち、今回は「評価・検証」を主に行い、次回、提案を具体化していく予定です。

地方交流事業は、改善・拡充をしつつ継続と判断しました。事業のテーマを「コミュニティ・青少年育成」として実施していますが、意図が伝わらないので、事業名を工夫してはどうかとの意見がありました。また、もう少し広報、周知の充実を行う必要があるため、参加者の感想をまとめて、PRに活用してはどうかとの意見もありました。そもそも、地方交流事業は、自治体間の協定を基に構築されている事業なので、災害についての視点も加えて、事業内容を拡充していく必要があると考えます。また、サマースクールだけのイメージが強いので、違った内容のイベントも検討して、参加できる人数を増やしてはどうかとの意見もありました。

ちょこっと立ち寄りカフェは、全体的に評価は高く、事業として継続していくべきだと考えています。さらによりよい事業としていくためには、一つ目に場所を変えて実施する、例えば国際文化会館や麻布図書館等を開催場所とすることで、これまでと違う参加者が見込まれるのではないかと思います。また、「麻布」という名前、ブランドを冠することにより参加者を増やすことも可能かと思えます。二つ目に、麻布の地域特性として外国人が多いことが挙げられるので、テーマとして「国際交流」という視点も必要になるのではないのでしょうか。最後に、ちょこっと立ち寄りカフェの内容は、それぞれ1回限りで継続性がないものとなっているので、それぞれの回に実施した内容に関連するサービスの紹介を行う等、カフェの場を有効活用していくことが望まれます。

最後に、麻布の魅力探訪事業～あざぶ達人ラボ～は、継続していく方向で検討を進めています。課題は、高齢者の参加が多く、活動するメンバーも固定化されている点です。この課題を解決するためには、次世代にバトンタッチできるようなテーマを検討し進めていくことが必要です。歴史や文化だけではなく、若い人がメンバーになるきっかけにつながるようなテーマ、例えば、大使館を巡る、ビルだけを見て回る、ホラーやスピリチュアルなどをテーマにしたり、バードウォッチングや花をテーマにしたりして、まち歩きに親子の参加を募ることが必要かと思えます。どの事業も基本的には継続という方向で、今回は提言の詳細を検討できればと考えています。

座長

ありがとうございました。各グループの発表について、何かご質問はありますか。なければ、事務局から連絡事項等をお願いします。

5 その他

事務局

提言書の目次（案）についてをご覧ください。この案は、3年前と構成は

大きくは変わっていません。今回は、麻布地区版計画書の策定に対して提言をいただくということで、大見出しのⅡでは、分野を越境して考えていくべき提案等を座長・副座長にまとめていただくことを検討しております。

前回の提言書は港区のホームページにも掲載しているので、参考にしながら、今年度皆様がまとめられる提言書に対する意見を、次回分科会までにメール、ファックス等で事務局へご連絡ください。また、皆様の中で、提言書のデザイン面、ページの構成や文章の読みやすさ、校正等について、座長、副座長と一緒に提言書をまとめる作業に関わりたいという方は、次回分科会までにぜひ事務局へお申し出ください。

座長

提言書の作成にあたっては、表紙や各ページの絵柄等のデザイン面は副座長、ページ構成や文章の校正等の記載内容全般は私が担当するということで役割分担をしておりますが、ご自分のスキル等を活用し、私たちとともに提言書をまとめる作業に関わりたい方は、ぜひ事務局へ申し出てください。

それでは、続けて事務局から連絡事項をお願いします。

事務局

①直近の地域事業等について

・参考資料2のとおり

②次回（第8回分科会）の日時及び内容の確認

・日時 12月11日（水）18：30から20：30まで

・場所 麻布地区総合支所2階第3会議室

・内容：各地域事業の改善提案等

③区民アンケート調査報告書について

・アンケート調査の結果がまとまったので、報告書が必要な方はご自由にお持ち帰りください。

・内容については、個別に質問等を受け付けます。

座長

次回、第8回がグループでの議論の最終回となりますので、年末のお忙しい中ではありますが、多くのメンバーの方に参加していただきたく、よろしくをお願いします。全体を通して何かご質問はありますか。なければ、副座長から、総括をお願いします。

副座長

活発な議論をありがとうございました。次回、グループでの議論が最終回になるので、分科会終了後に、有志の皆様による忘年会を開催したいと思っております。

座長

それでは、冒頭で申し上げたとおり全員の集合写真を撮影して、本日の分科会を終了します。お疲れさまでした。

（記念撮影後、終了）

以上